(単位:千円)

| 事業属性 事業名 公設民営診療施設維持管理事業 事業コード 410113 基本政策 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち 政策目標 2 地域包括ケアシステムの推進 政策体系 施 策 名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 施策コード 622 事業担当 所属 05040000 市民総務部 保険年金課 所属長 芦田 弥生 会計 01 一般会計 決算付属資料 会計情報 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 06 診療所費 頁 開始年度 平成4年度 終了予定年度 令和6年度 関連計画名 — 計画期間 R4現在の状況 継続中 根拠法令等 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 関連事業 公設民営診療施設設備改修事業

|| 事業基礎情報

事未坐拠	IR TIL											
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・民間の医療機関の進出にして必要な医療を受けるこ											
対象者	川口中学校区、三和中学	川口中学校区、三和中学校区 対象者数 6,054 単位あたりコスト 0.4										
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指第	定管理 🗆 補助金	交付 🗆	その他()				
委託先•実施主体等	路ナブコ株式会社、キヤノンメディカル株式会社 他											
事業概要 (箇条書き)	・公設民営の医療施設について、医療機器や自動ドアの点検などの維持管理を行った。・休診中の診療施設、医師住宅の草刈りを行った。・施設の修繕等を行った。											
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容	}						
	需用費	155	消耗品、修繕									
主な支出に係る	役務費	142	建物等保険料、保守原	点検手数料								
業務内容と経費	委託料	190	設備等保守点検業務	、維持管理業務	务(除草·剪定)							

Ⅲ 予算執行状況

	Ē	区分	}	F	R2(評価前4	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年)	変)	R5(要3	求年度)	
	1)当初予	予算			964			955			1,515			939
予	2	補正う	予算			0			0			0			0
算情	3)繰越 ³	予算			0			0			0			0
報		前年	年度繰越			0			0			0			0
		次全	年度繰越			0			0			0			0
	小言	† (①~(3)			964			955			1,515			939
予	1)一般則	オ源			0			0			553			0
算財源	_	国支出				0			0			0			0
源	-	府支出				0			0			0			0
内	_)地方債				0			0			0			0
訳	+-	その他				964			955			962			939
決	_)流充用				0			△ 342						
決算		配当う				964			613						
情報	_	執行客				551			487						
		執行率				57.2%			79.4%						
人概	(1)) 従事職 (正職員 / 非常	員数 動嘱託職員)	0.10	/	0.00	0.27	/	0.00	0.27	/	0.00	0.00	/ (0.00
工算	2)概算人	人件費			800			2,160			2,160			0
		タルコ _{行額+概算}				1,351			2,647			2,160			0
		4- 11 00 4+	- 0.1		診療所貸付	村収入			財産貸付収入			48	7	32	
		な利用特 1年度実		特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	診療所開設数		施設	5	/	4	4	/	4	4	/	4	/	4	4
実績/目標	管理施設数(图	医師住宅含む)	施設	9	/	4	9	/	4	9	/	4	/	4	4
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	修繕費等		千円	1134	/	459	56	/	470	149	/	600	/	686	-
(アウトプット)		単位あたり	コスト		1.7			9.8			3.3				
実績/計画	工事請負費			1	/	1	-	/	-	-	/	-	/	275	-
		単位あたり	コスト			•									

<u> </u>	一次評估	西(事業担当所属内による自己評	² 価)	
項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	いように市民に医療を提供する必要があった。 ・市民に安心して医療を提供できるように、老朽化した診療施設の雨漏りなどの	
必	要 性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	修繕、また医療機器の点検を実施し、施設や機器の適切な維持管理を行う必要があった。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・コストを抑えた必要最小限の修繕となるよう、建築住宅課職員や医師とも協議を 行い修繕を実施。 ・除草・剪定業務にあっては、シルバー人材センターへ委託し実施。	☑ やや高い
効	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・市が所有する公設民営診療施設を適切に維持管理することで、医療空白地帯 とならないように市周辺部の医療を確保し、市民が安心して、住まう地域で医療 を受けることができる体制の提供に有効である。	
有	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・診療施設としての現状4契約とも、引き続き継続して契約している。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
含めた	的な面も -自己評価 記状の課 題	・施設や医療機器の老朽化に伴い、点検・修 ある。 ・貸付による収入がなく今後も見込めない、	民が安心して医療を受けられる診療環境を整備している。 終着費が増加傾向にあるため、医療機器などの譲渡・売却なども視野に入れ、事業 維持管理費等の支出のみとなっている施設は、民間に譲渡や売却した方が有効で	
改	善策	・利用者の状況を考慮しながら公共施設マネ・施設や機器の譲渡・売却希望者に対してP		
VI 3	二次評	西(事業所属外による他部署評価	i)	
	, I			

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の	□ 事業の見直し	
担当味の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	地域住民が安心して必要な医療を受けることができるように、診療施設や医療機器の維持管理を引続き行う必要がある。
了异女不刀到	☑ 事業の見直しなし	

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充	□ 予算縮減		
了异及吠阳朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:) □ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

Ĭ		業属性	市令和	7 7	及争	初手	来、	汗	NO V				(単位:千円
		業名	公設民営診療所施設設								事業:	コード 410170	
			基本政策 6 市民一人7	トとりが、最其	明まで生き生	きと暮らし、温か	く見送られ	れるまた	5	政策目標		ケアシステムの	推進
	政策	体系	施 策 名 2 高度医療	·救命救急·-		が連携した地域	医療体制	州の充写	<u> </u>		施策:	コード 622	
	事業	担当	所属 05040000 市	民総務部 保	操年金課					所属長	芦田 弥生		
	会計	情報	款 04 衛生費	項 01	保健衛生費	目	06 診	療所費	Ì	会計 01	一般会計	夬算付属資料	154
	計画	期間	開始年度 平成4年度	終了予定年	度 令和3年	F度 関連計画	関連計画名 R4現在の状況						
	根拠為	去令等				·							
	事業	区分	□ 法定受託事務 □	国府補助事	業 夕市	5単独事業 □	内部庶	務的事	業 □ その)他 (
	関連	事業	公設民営診療施設維持*	管理事業									
11	事	業基礎											
	東東	:目的 見に向けて たす役割)	・民間の医療機関の進出して必要な医療を受ける										
	対針	队 者	三和中学校区				対象	者数	3,03	38	単位あたり	コスト	2.8
	実施	方法	☑ 直接実施 □ 業	務委託	□ 指定管理	□ 補助金	全交付		その他	(
委託	先・美	尾施主体等	大永産業株式会社										
		出に係る 容と経費	工事請負費		7,608 公設	民営診療所屋植	改修工 事	F					
Ш	子区	算執行	<u>伏況</u> R2(評価前年月	b = \	D	3(評価年度)			R4(本	左序)		R5(要求年	中 \
		 当初予算	八2 (計) 期 十 3	2,970	T.	(計画十度)	9,000		ПТ(Д	十段)	0	NU(女小十	- /支 / 11,1
₹	_	□□□□□□		0			0,000				0		11,1
算情	0	製越予算		0			0				0		
甲級		前年度繰越		0			0				0		
		次年度繰越		0			0				0		
,	小計((1)~(3)		2,970			9,000				0		11,1
		-般財源		2,970			9,000				0		11,1
箅	② 1	支出金		0			0				0		
Ħ	3 店	守支出金		0			0				0		
:18	④ 地	也方債		0			0				0		
内	_	の他特財		0			0				0		
内	⑤ ₹												
訳	① 济	充用額		0		Δ	1,392						
内訳 決算	① 济			2,970		Δ	1,392 7,608						
内訳 決算情報	① 流 ② 酢 ③ 彰	充充用額 2当予算 執行額		2,970 2,970		Δ	1,392 7,608 7,608						
内訳 決算情報	① 流 ② 酢 ③ 勃 ④ 勃	流充用額 己当予算 执行額 执行率		2,970		Δ	1,392 7,608						
内訳 一決算情報 一概	① 流 ② 配 ③ 勃 ④ 勃	充充用額 2当予算 執行額	0.12 /	2,970 2,970	0.13		1,392 7,608 7,608	0.	00 /	0.	00 (0.00 /	0.00

IV 業績指標

トータルコスト (予算執行額+概算人件費)

主な利用特財 (N-1年度実績値)

特財名称

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	診療件数		件	6471	/	-	4243	/	-	2145	/	-	/	-	-
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	医療機器等更	新	件	2	/	2	1	/	1	-	/	-	/	-	-
(アウトプット)		単位あたり:	コスト		2483.2			2970.0							
実績/計画	施設整備等		件	-	/	-	-	/	-	1	/	1	/	-	-
		単位あたり:	コスト								7608.0				

種類

8,648

3,930

頁

0

決算付属資料

実績金額

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指制 に対する貢献度
ń%. T	要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの	・市が管理している公設民営診療施設(三和歯科診療所)において、雨水が診察室に満り落ちてきており、診療を受ける市民への影響や衛生面の悪化及び医療設備への雨水侵入による故障等を早急に防止する必要があった。	
<i>9</i> E> 3	安性	できない事業か・目的・目標の達成手段として適切で、		□高い
		優先度の高い事業か 	・既設屋根を利用するカバー工法を採用したことにより、撤去費用を抑制し、コス	
		・	ト削減や工期の縮小を図った。	☑ やや高い
効	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・診察室内における雨漏りが改善され、市民が安心して治療を受けることができる診療環境となったが、診察件数は対前年比98.4%であった。	
有多	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
含めた	的な面も 自己評価 伏の課題			
改善	善策	・借受者における施設設備の日常的な点検:	等により、不良箇所を早期に発見して、重大な設備故障等を未然に防止する。	
VI =	-次評価((事業所属外による他部署評価	i)	
			事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の	☑ 事業の見直し	
事業の見直し	□ 統合/組換	 川口歯科診療所について、経年劣化により空調設備の故障や不調が発生しており、部品交換等による完全な修繕
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	ができず診療業務に支障を来すため、空調設備の取替工事を行い、地域住民が安心して歯科診療を受診できるよ
了开女小刀到	□ 事業の見直しなし	う施設を整備(修繕)する。

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异众吹和米	□ 他事業を統合	(統合事業名:) [□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

| 事業属性 事業名 診療所管理事業一般経費 事業コード 410101 基本政策 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち 政策目標 2 地域包括ケアシステムの推進 政策体系 施 策 名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 施策コード 622 事業担当 所属 05040000 市民総務部 保険年金課 所属長 芦田 弥生 01 診療所管理費 会計 03 国保診療所 決算付属資料 会計情報 01 総務費 項 01 施設管理費 266 頁 開始年度 昭和36年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 — 計画期間 R4現在の状況 継続中 根拠法令等 国民健康保険診療所条例 事業区分 ☑ 市単独事業 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 診療所医業経費 関連事業

|| 事業基礎情報

11 4 1 2 1	114 114													
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険雲原診療民の安心安全を確保する		い、過疎・高齢化	が進んだ地域におい	いて、地域住民が必要な	な医療を受けること	ができるようにし、地域住							
対象者	雲原診療所利用者													
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務													
委託先·実施主体等	キヤノンITSメディカル株式	式会社、キヤノンメ ・	ディカルシステムス	ズ株式会社 ほか										
事業概要 (箇条書き)	・国民健康保険直営診療 診療日 :月・水 午前1 診療科目:内科 ・レセプトコンピュータの保 ・雲原診療所利用者の交	0時~12時/午後 守・点検や、X線装	1時〜2時30分(往 置等の医療機器	診) の点検を行った。	≦師派遣により、診療を	行った。								
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	6,947	市民病院への医	師派遣負担金										
主な支出に係る	報酬、職員手当等	4,184	臨時職員報酬、	手当										
業務内容と経費	委託料	1,341	医療機器 事務機	機器保守料、送迎バ	ス運行業務									
	需要費	671	光熱水費、事務月	用等消耗品費 ほか	\									
	役務費・使用料	714	電話代、保険料、	手数料 ほか										

Ⅲ 予算執行状況

	2	<u>z</u>	分	R2(評価前年度)			R3(評価年	度)		R4(本年月	変)	R5(要:	∤年度)		
	1)当	i初予算			14,407			14,031			14,106			14,749
予	2	補	正予算			1,200			0			0			0
算情	3)繰	越予算			0			0			0			0
報			前年度繰越			0			0			0			0
			次年度繰越			0			0			0			0
	小言	#((1	D~3)			15,607			14,031			14,106			14,749
予	1) —	·般財源			0			0			0			0
算財源	_		支出金			1,200			0			0			0
源	_		支出金			0			0			0			0
内			克債			0			0			0			0
訳	+-		の他特財			14,407			14,031			14,106			14,749
決	1		充用額			0			0						
決算			当予算			15,607			14,031						
情報	_		行額			14,298			13,857						
			行率			91.6%			98.8%						
人概	(1)) 従 (正職員	事職員数	0.45	/	0.00	0.45	/	0.00	0.45	/	0.00	0.00	/	0.00
工算	2)概	E算人件費			3,600			3,600			3,600			0
			レコスト ・概算人件費)			17,898			17,457			3,600			0
		4. T.I	D4+0.1		国保会計総	操入金			他会計繰入金			5,65	2	264	
			用特財 隻実績値)	特財名称	雲原診療所	f 分		種類	診療所診療収	入	実績金額	6,45	5 決算付属資料	264	頁
			, , , , , , , ,		三二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二				他会計繰入金	·金		1,25	8	264	

IV 業績指標

17 来源16 体	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
	診療件数		件	1,617	/	1,850	1,288	/	1,800	1,201	/	1,600	/	1,400	1,400
実績/目標	診療収入		千円	19,433	/	26,400	15,149	/	22,617	13,051	/	19,172	/	15,600	15,600
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	診療所開所日	数	日	92	/	92	97	/	97	93	/	95	/	97	97
(アウトプット)		単位あたり	コスト		160.1			147.4			149.0				
実績/計画					/			/			/		/		
		単位あたり	コスト												

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・地域住民が必要な医療を受けるためのへき地診療所として、施設や医療機器 の点検、維持管理をすることで、地域住民が安心して医療を受けられる診療環境	1-737 02/18/22
必要	更 性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	を整備できた。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・オンライン資格確認に対応するための機器を導入し、受付事務の効率化を図った。 ・光熱水費等のコスト削減に努めた。	□ やや高い
効 3	枢 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	プロボングを 4 ヘーン 口間がに 20 のりこう	☑ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・・地域住民に医療を提供するために有効。 ・祝日のため休診となった場合があった。 ・目標とする診療件数に足りていないが、高齢者の多い地域住民にとっては、遠	
有交	防性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	方へ出かけることなく住まう地域で医療を受けることができ、有効であった。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			·、診療収入等も減少傾向にあり、費用対効果の観点からは有効とは言い難い状況 6時期においても、感染予防・防止のための対策を行い安心して医療が受けられる。	
定性的				
含めた自 及び現状				
		・雲原地域を含めた民間の医療機関の進出る。	が期待できない過疎地等の医療の提供体制について、市全体として今後の方向性	を検討する必要が
改	事 策			
<u> </u>	次評価	(事業所属外による他部署評価	ā)	
事後評価	面コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評	価をふる	tえた次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	課の 見直し	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
及	プロし び 求方針	□廃止╱休止		
 	水刀町	☑ 事業の見直しなし		
VIII 予	算反映	結果		
	映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
		□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:	

(単位:千円)

1 爭耒厲性															
事業名	診療所医	業経費									事業	美コード 4	10104		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひ	とりが、最期ま	で生き生きと着	ŀδl	、温かく見る	送られるまち		政策目	標 2 地	地域包括	舌ケアシス	ステムの丼	推進	
以来许尔	施策名	施策名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 施策コード 622													
事業担当	所属	05040000 市民	民総務部 保険	年金課					所属	長 芦田	弥生	•			
会計情報	款	02 医業費	項 01 🛭	医業諸費	目	()1 医業諸費		会計	03 国保	診療所	決算付属	属資料	266	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名						R4現	在の状況	継続中	i
根拠法令等	国民健康保険診療所条例														
事業区分	□ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()														
関連事業	診療所管3	理事業一般経費	<u> </u>												

尹未卒啶	月 ギベ						
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険雲原診療が び血液等の検査を行う。	所において、地域に	主民が必要な医療を受	けることができ	、健康を保持すること	ができるよう、医薬品や	医療材料等の調達及
対象者	雲原診療所利用者			対象者数	560	単位あたりコスト	16.9
実施方法	☑ 直接実施 □ 業系	務委託 □ 指第	定管理 口 補助金	交付 🗆	その他()
委託先•実施主体等	一般社団法人京都微生物	研究所					
事業概要 (箇条書き)	・医薬品、医療消耗品の記 	間達や、血液等の 核	食金を行った。				
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容	!	
	需用費	6,056	医薬材料費				
T-62H-1-160	役務費	540	臨床検査手数料				
業務内容と経費							
							·

_____ 予算執行状況

	Σ	3 分	R2(評価前年度)			R3(評価年	度)		R4(本年)	変)	R5(要3	求年度)		
	1	当初予算			12,522			9,770			8,000			7,500
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小言	†(1)~ 3)			12,522			9,770			8,000			7,500
予	1	一般財源			0			0			0			0
算	2	国支出金			0			0			0			0
算財源内	3				0			0			0			0
内訳	4				0			0			0			0
76	5				12,522			9,770			8,000			7,500
決算	1				0			0						
算	2				12,522			9,770						
情報	-	執行額			7,464			6,596						
		執行率			59.6%			67.5%						
人概	(1)	従事職員数 (正職員 / 非常動嘱託職員)	0.35	/	0.00	0.36	/	0.00	0.36	/	0.00	0.00	/ O.	00
工算	2	概算人件費			2,800			2,880			2,880			0
		タルコスト 行額+概算人件費)			10,264			9,476			2,880			0
	<u> </u>	× ±11 cm 4+ 0.1		雲原診療所	i分			診療所診療収	入		6,59	6	264	
		よ利用特財 年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	診療件数		件	1,617	/	1,850	1,288	/	1,800	1,201	/	1,600	/	1,400	1,400
実績/目標	診療収入		千円	19,433	/	26,400	15,149	/	22,617	13,051	/	19,172	/	15,600	15,600
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	診療所開所日	数	日	92	/	92	97	/	97	93	/	95	/	97	97
(アウトプット)		単位あたり	コスト		100.8			76.9			70.9				
実績/計画					/			/			/		/		
		単位あたり	コスト												

V 一次評価	(事業担当所属内による自己部	² 価) 	11-14-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指制 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・地域住民が必要な医療を受けるためのへき地診療所として、必要となる医薬品を調達また検査を実施できた。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・医薬品・医療消耗品について適正に管理し、計画的に発注できた。 ・可能な範囲でジェネリック医薬品を使用し経費削減に努めた。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・・地域住民が必要な医療を受けるために必要な経費。 ・・祝日のため休診となった場合があった。 ・・目標とする診療件数に足りていないが、高齢者の多い地域住民にとっては、遠	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	方へ出かけることなく住まう地域で医療を受けることができ、有効であった。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・ジェネリック医薬品の採用や、医薬品の計 ・全国的な医薬品不足により、必要な薬を入	画的な発注・管理により経費削減をしつつ、地域住民の医療を確保している。 手しにくい事象が発生している。	
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
		め、可能な範囲でジェネリック医薬品を使用しコスト削減を意識して運営していく。	
	・計画的な医業品、医業用粘品の光注に労	り、可能な軋曲でフェイソック医業品を使用しコスト削減を息越して連出してい。	
改善策			
VI 二次評価	(事業所属外による他部署評価	i)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
		7 YEAR 100 200 - HO 40 (7) WY 7 XX *** //	
VII 評価をふま	えた次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し 及び	□ 祝日/祖揆		
予算要求方針	☑ 事業の見直しなし		
VIII 予算反映:	結果		
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:	

	事	『業属性														
	事	業名	病院事業会計負担金									事業コー	ード 41011	14		
	孙华	後体系	基本政策 6 市民一人で	トとりが、最其	胡まで生	き生きと暮	らし、温かく見	送られるま	ち	政策目	標 2 地	域包括ケ	アシステ	ムの推	進	
	以牙	R PP JR	施 策 名 2 高度医療・	救命救急・-	一般診療	寮などが連 れ	携した地域医療	体制の充	実			施策コー	ード 622			
	事業	美担当	所属 08020000 財務	外部 財政課	R.					所属	蘆田	祐幸	•			
	会計	情報	款 04 衛生費	項 01	1 保健律	有生費	目 01 化	呆健衛生総	務費	会計	01 一般:	会計 決	算付属資料	4	136	Ē
	計画	画期間	開始年度 平成5年度	終了予定年	F度 수	和8年度	関連計画名						R4現在の	状況	継続中	1
	根拠	法令等	地方自治法、地方公営企	業繰出金に	ついて	(総務副大	臣通知)									
	事業	美区分	□ 法定受託事務 □	国府補助哥	事業	☑ 市単独	事業 口内	部庶務的事	業 夕そ	の他	(病院事	業会計へ	の負担	金)
	関連	車事業	病院事業会計各事業													
П	事	業基礎	情報													
	施策実	集目的 現に向けて Pたす役割)	市立病院(市民病院、大 る。 	江分院)の選	運営を維	持するため	、一般会計より)必要な経	費の一部を	補助する	ことにより	小、病院哥	事業会計 <i>0</i>	の健全な	な運営を図	<u> </u>
	対	象者	-				3	対象者数		_	単位	あたりコス	スト			
	実施		□ 直接実施 □ 業	務委託	口指足	定管理	□ 補助金交付	փ ⊿	その他	(病	院事業会	除計への負	担金)
Ē	も先・す	実施主体等														
		模概要 を書き)	支出に係る主な費目	十山中は	E(D2)											
									<u> </u>							
				支出実績		全院車業	♪計への各切る	<u> </u>	主	な業務内	容					
		出に係る	受出に除る工場員日 負担金補助及び交付金 投資及び出資金		393,812		会計への負担金 会計への負担金			な業務内	容					
		出に係る 容と経費	負担金補助及び交付金		393,812					な業務内	容					
	務内		負担金補助及び交付金投資及び出資金	1,3	393,812		会計への負担金		金分)	な業務内 年度)	容		R5(要	東 求年度	E)	
킈	一	容と経費	負担金補助及び交付金 投資及び出資金	1,3	393,812	病院事業会	会計への負担金	会(うち出資	金分)	年度)	容	5	R5(雾	更求年度	を) 1,385,	16
第	予区	容と経費 ・ <u>算執行</u> 分	負担金補助及び交付金 投資及び出資金	1,5	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度)	会(うち出資	金分)	年度)			R5(要	要求年度		
=	多区 ① 章 ② *	客と経費 ・算 執 行: 分 当初予算	負担金補助及び交付金 投資及び出資金	1,3 E) 1,353,690	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度)	539	金分)	年度)	,439,433		R5 (夏	要求年度		
	多区 ① 章 ② *	容と経費 ・ 算 執 行 ; 分 当初予算 補正予算	負担金補助及び交付金 投資及び出資金	1,3 E) 1,353,690 5,830	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度)	会(うち出資 539 0	金分)	年度)	,439,435)	R5(要	更求年度		
第 =	多区 ① 章 ② *	容と経費 算執行 分 当初予算 補正予算 繰	負担金補助及び交付金 投資及び出資金	1,3 1,3 1,353,690 5,830 0	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度)	会(うち出資 539 0 0	金分)	年度)	,439,435	0	R5(要	東求年月		
	接務内 区 ① 章 ② *	容と経費 「算執行」 分 当初予算 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度)	を(うち出資 539 0 0 0 0	金分)	5年度)	,439,435		R5(要	要求年度		
第	多 区 ① 章 ② * 3 * * · · · · · · · · · · · · · · · ·	容と経費 「算 執 行 か か か か か か か か か か か か か か か か か か	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度) 1,455,8	を(うち出資 539 0 0 0 0 0 339	金分)	5年度)	,439,438	0	R5(要	要求年度	1,385,	16
	下区	容と経費 「「「「「「」」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度) 1,455,5	会(うち出資 539 0 0 0 0 0 539 539 0	金分)	5年度)	,439,439 (((((,439,439 ,419,439	5	R5(要	東求年 月	1,385,	16-
		容と経費 (する) (す	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度) 1,455,5	会(うち出資 539 0 0 0 0 539 539 0 0	金分)	5年度)	,439,438 () () () (,439,438 (,419,438	5	R5(要	夏求年月	1,385,	16
	T	容と経費 (1) (2) (3) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0	393,812	病院事業会	画年度) 1,455,8 1,455,8 1,435,8	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 539 0 0	金分)	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433	5 5 0 0	R5(要	更求年度	1,385,	164
	子 区 ① 1 = 2 = 2 + 3	容と経費 対	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,359,520 5,830 0 0	393,812	病院事業会	会計への負担金 画年度) 1,455,5	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 539 0 0 0 0 0	金分)	5年度)	,439,438 () () () (,439,438 (,419,438	5 5 0 0	R5(要	要求年度	1,385,	16
第 ────────────────────────────────────	予区 ① : ② * 本	容と経費 (する) (((((((((((((((((((負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0 0 0	393,812	病院事業会	画年度) 1,455,5 1,435,5 1,435,5	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 539 0 0 0 0 0	金分)	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433	5 5 0 0	R5(要	要求年月	1,385,	16
	 	容と経費	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0 0 0 0 4 750	393,812	病院事業会	画年度) 1,455,5 1,435,5 20,6	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	金分)	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433	5 5 0 0	R5(要	夏求年月	1,385,	16
	Y	容と経費	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0 0 0 0 1,358,770 1,356,594	393,812	病院事業会	画年度) 1,455.5 1,455.5 1,435.5 20,0 1,455.5 1,408.6	会(うち出資 539 0 0 0 539 539 0 0 0 0 0 0 0 0 539 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	金分)	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433	5 5 0 0	R5(要	東求年月	1,385,	16
第	Y	容と経費 対分 第 算 算 線 機 が 次 で の 表 当 前 操 が か	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年度	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0 0 0 4,750 1,358,770 1,356,594 99.8%	393,812	病院事業会	画年度) 1,455,5 1,455,5 1,435,5 1,435,5 1,435,6 96	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	金分) R4(オ	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433 (((,20,000	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5			1,385, 1,385, 1,385,	16
第 ────────────────────────────────────	T	容と経費	負担金補助及び交付金 投資及び出資金 状況 R2(評価前年 身	1,353,690 5,830 0 0 1,359,520 1,353,690 5,830 0 0 0 0 1,358,770 1,356,594	393,812 14,800	病院事業会	画年度) 1,455,5 1,435,5 1,435,5 1,408,6 96 / 0.00	を(うち出資 539 0 0 0 0 539 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	金分) R4(オ	5年度)	,439,433 (((,439,433 ,419,433	0,0	R5(要	要求年月	1,385,	16

Ⅳ 業績指標

トータルコスト (予算執行額+概算人件費)

主な利用特財 (N-1年度実績値)

特財名称

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	【定性的評価の	ため入力なし】			/			/			/		/		
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	負担金決算額	(市民病院分)	百万円	1178	/	1178	1250	/	1251.5	1300.8	/	1349.3	/	1338.7	
(アウトプット)		単位あたり	コスト		_			_			_				
実績/計画	負担金決算額	(大江病院分)	百万円	132.1	/	132.1	106	/	102.2	107.8	/	106.3	/	100.7	
		担金決算額(大江病院分) 百万 単位あたりコス	コスト		_			_			_				

1,408,772

基金繰入金

種類

160

実績金額

20,000

決算付属資料

頁

1,356,994

病院事業会計負担金基金繰入

	次評価!	(事業担当所属内による目□≥ 	ド他 <i>)</i>	佐佐、佐佐子=45 =
項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必 :	要 性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図るうえで必要である。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	企業会計に繰出をすることにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることができた。	□ やや高い
勃	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○ 要の記(主見寺院・ナブハ院)の田温か家僧の。 みしたっている	□低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営の一助となっている。	
有:	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			·支出することにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることがで	きた。【定性的評価】
	りな面も	今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
含めた 及び現 ³	自己評価 状の課題			
		担当課との十分な調整を行い、適正な繰出	金額の精査に努める。	
改善	善策			
\\\ =	-次評価	」 (事業所属外による他部署評句	b)	
事後評価	価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
 VII 許	严価をふま	<u> </u> えた次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当	4課の	□ 事業の見直し		
事業の	り見直し とび	□統合/組換		
	東大針	□ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし		
\\ ₹	算反映	· 結果		
	映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止 □ 他事業を統合 (統合事業名:	□ 予算拡充 □ 予算縮減) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:	
			/ □ 心ヂ木・肌口 (肌口ルヂ木口.	,

福知山市 今和4年唐事務事堂評価シート

A)	XV	8	4	777	4	个孩	、尹	73	于	寻
	单条									-

	事業名	国民健康保険診療所	f費特別会計繰出	金						事業コー	۲ 410115		
		基本政策 6 市民一	・人ひとりが、最其	まで生き	生きと暮らし	、温かく見送ら	れるまち	政	策目標 2		プシステムの扌	推進	
	政策体系	施策名2高度图	≦療・救命救急・−	般診療な	どが連携し	た地域医療体制	別の充実			施策コー	F 622		
	事業担当	所属 08020000	財務部 財政課					克	所属長 蘆	 蓋田 祐幸	-		
	会計情報	款 04 衛生費	項 01	保健衛生	費目	06 診	診療所費	会	計 01 -	一般会計 決算	付属資料	154	Ī
	計画期間	開始年度 昭和39年	F度 終了予定年	度 令和	8年度 関	連計画名				R	4現在の状況	継続	中
	根拠法令等												
	事業区分	□ 法定受託事務	□ 国府補助事	業 🗸	市単独事	業 口 内部庶	務的事業	☑ その他	. (特別会	計への繰出金	È)
	関連事業	国民健康保険診療所	<u> </u>	<u>業</u>									
	事業基礎	情報											
	事業目的 6策実現に向けて 業が果たす役割)	国民健康保険診療所	所の円滑な運営を	図るための	の国民健康	保険診療所費物	寺別会計は	こ対する繰出	金				
	対象者	-				対象	者数	-	1	単位あたりコスト	-		
	実施方法	□ 直接実施 □	業務委託	□ 指定管	理 🗆	補助金交付	Ø ₹	·の他 (特別会計へ	への繰出金)
委託	f.先·実施主体等												
	事業概要 (箇条書き)	支出に係る主な費	目 支出実績	(B3)				また業	務内容				
		経出金	日 又山天根		2.健康促除	診療所費特別:	全計への約						
•	な支出に係る	林山並		7,301	人姓康休茨	砂煤川貝竹川	K 01 107	休山亚(权文	.T.E.J.)				
	:な又山に味る												
Ш	予算執行 区 分	状況 R2(評価前	(年度)		R3(評価年	: 唐)		R4(本年)	套)				
	① 当初予算		6,459								R5(要求年	度)	
_	② 補正予算					5.312				3.818	R5(要求年		3,81
ም			△ 1.830							3,818	R5(要求年		_
算	③ 繰越予算		△ 1,830 0			5,312 923 0					R5(要求年		
算情	③ 繰越予算		'			923				0	R5(要求年		
算情			0			923				0	R5(要求年		
算情報	前年度繰越		0			923 0 0			3	0 0 0	R5(要求年	3	
算情報 /	前年度繰越次年度繰越		0 0			923 0 0			8	0 0 0 0	R5(要求年	8	3,81 3,81 3,81
東情報 - 予算計	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金		0 0 0 4,629			923 0 0 0 6,235 6,235			8	0 0 0 0 0 3,818	R5(要求年	8	3,81
算情報 予算財源	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金		0 0 0 4,629 4,629 0			923 0 0 0 6,235 6,235 0			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0	R5(要求年	8	3,81
作情報 予解財原为日	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債		0 0 0 4,629 4,629 0 0			923 0 0 0 6,235 6,235 0 0			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0	R5(要求年	8	3,81
作情報 予解財原为日	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財		0 0 4,629 4,629 0 0			923 0 0 0 6,235 6,235 0 0 0			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0	R5(要求年	8	3,81
作情報 予解材原为訳 夬	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額		0 0 4,629 4,629 0 0 0			923 0 0 0 6,235 6,235 0 0 0 0			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0	R5(要求年	8	3,81
算情報 予算財源內訳 決算法	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算		0 0 4,629 4,629 0 0 0 0 4,629			923 0 0 6,235 6,235 0 0 0 1,666 7,901			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0	R5(要求年	8	3,81
即青級 多库材原为沢 央庫青級	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額		0 0 4,629 4,629 0 0 0 0 4,629 4,551			923 0 0 6,235 6,235 0 0 0 1,666 7,901 7,901			8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0	R5(要求年	8	3,81
算情報 予算財源内駅 決算情報	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率	0.03	0 0 4,629 4,629 0 0 0 0 4,629 4,551 98.3%	0.01		923 0 0 6,235 6,235 0 0 0 1,666 7,901 7,901 100.0%	0.01		8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0 0		8 8 8	3,81
算情報 一一予算財源內駅 決算情報 概	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予額 ④ 執行職 ④ 執行職 ① 健康/#素助順任職員 ② に取得人#素助順任職員	0.03 /	0 0 4,629 4,629 0 0 0 0 4,629 4,551 98.3% 0.00	0.01	/	923 0 0 0 6,235 6,235 0 0 0 1,666 7,901 7,901 100.0% 0.00	0.01	/	8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0 0		8	3,81
算情報 一子算財源内訳 決算情報 一概算 一	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率	0.03 /	0 0 4,629 4,629 0 0 0 0 4,629 4,551 98.3%	0.01	/	923 0 0 6,235 6,235 0 0 0 1,666 7,901 7,901 100.0%	0.01		8	0 0 0 0 3,818 3,818 0 0 0		8 8 8	3,81

IV 業績指標

成果実績	指	標	単位	R1		R2		R3			R4		最終目標		
(アウトカム)	【定性的評価の	ため入力なし】			/		/		/		/				
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2		R3			R4		最終目標
活動実績	繰出金決算額		百万円	5.6	/	6.6	4.6	/	6.5	7.9	/	5.3	/	8.8	
(アウトプット)		単位あたり	コスト		_			_			_				
実積/計画 	実績/計画 単位あたり				/			/			/		/		
			コスト												

	b(事業担当所属内による自己部 ────────────────────────────────────		施策·施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	国民健康保険診療所の円滑な運営を図るうえで必要である。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの		
# # F	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。	□ やや高い
	コストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は		
効 率 性	十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に	国民健康保険診療所の円滑な運営を図る一助となっている。	
	把握・測定されているか		
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は		
	十分行われたか 繰出を行うことにより 国民健康保険診療剤	 	
	今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
定性的な面も	7後の歴史に採出と大池をあるの。		
含めた自己評価及び現状の課題			
及び現仏の味趣			
	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出	金額の精査に努める。	
改善策			
	 西(事業所属外による他部署評価	五)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
1/11 See 3 - 3 - 5	المال		
VII 評価をぶ	まえた次年度事業方針 方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	TI側で始まんに元担し内谷	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
· 21 247772	☑ 事業の見直しなし		
// 又管口巾	h 針 甲		
VⅢ 予算反明	♥ 結 米 □ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 枕い椎持 □ 焼血/水血 □ 焼車業を統合 (統合事業名:	□ ア昇旭級) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:)

政策体系 施策名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 事業担当 所属 08020000 財務部 財政課 所属長	事業コード 410214 2 地域包括ケアシステムの推進 施策コード 622 蘆田 祐幸 -般会計 決算付属資料 154 R4現在の状況 新 特別会計への繰出金	! 【! 迷続中)									
 政策体系 施策名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 事業担当 所属 08020000 財務部 財政課 所属長 会計情報 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 07 休日急患診療所費 会計 01 計画期間 開始年度 昭和52年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 根拠法令等 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 ☑ その他 (関連事業 休日急患診療所費特別会計各事業 事業基礎情報 株日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金 事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	施策コード 622 蘆田 祐幸 一般会計 決算付属資料 154 R4現在の状況 4	継続中									
施策名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 事業担当 所属 08020000 財務部 財政課 所属長 会計情報 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 07 休日急患診療所費 会計 01 計画期間 開始年度 昭和52年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 根拠法令等 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 ☑ その他 (関連事業 休日急患診療所費特別会計各事業 「本業 基 校情報 「体日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金 「施策表現に向けて事業が果たす役割」	蘆田 祐幸 - 般会計 決算付属資料 154 - R4現在の状況 4	継続中									
会計情報 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 07 休日急患診療所費 会計 01 計画期間 開始年度 昭和52年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 根拠法令等 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 ☑ その他 (関連事業 体日急患診療所費特別会計各事業 □ 本業 基 で 情報 体日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金 事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	一般会計 決算付属資料 154 R4現在の状況 新	継続中									
計画期間 開始年度 昭和52年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 根拠法令等 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 (関連事業 休日急患診療所費特別会計各事業 事業基礎情報	R4現在の状況 糸	継続中									
根拠法令等											
事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 ☑ その他 (関連事業 休日急患診療所費特別会計各事業 □ 事業 基礎情報	特別会計への繰出金										
関連事業 休日急患診療所費特別会計各事業 事業基礎情報 本業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割) 体日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金	特別会計への繰出金										
事業基礎情報 体日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金 体日急患診療所の円滑な運営を図るための休日急患診療所費特別会計に対する繰出金 事業が果たす役割											
本業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)											
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)											
対象者 - 対象者数 -	5										
77818	単位あたりコスト										
実施方法 □ 直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 ☑ その他 (特別会計への繰出金										
事業概要 (箇条書き) 支出に係る主な費目 支出実績(R3)											
繰出金 11.640 休日急患診療所費特別会計への繰出金(収支不足分)											
主な支出に係る											
業務内容と経費											
Ⅲ 予算執行状況											
区 分 R2(評価前年度) R3(評価年度) R4(本年度)	R5(要求年度)										
① 当初予算 8,600 11,306	9,635	9,8									
2 補正予算 10,336 8,528	0										
3) 株茂丁昇 0	0										
前年度繰越 0 0	0										
次年度繰越 0 0	0 005										
(A) \$1.84.YE	9,635	9,8									
F ○ 一般財源	0	9,0									
3 麻丸出金	0										
有 4 地方債 0 0	0										
(5) その他特財 0 0	0										
① 流充用額 0 0											
2 配当予算 18,936 19,834											
③ 執行額 17,169 11,640											
4 執行率 90.7% 58.7%											
概 ① 従事職員数 (2.004 / 0.00 0.01 / 0.00 0.01 / 0.00		0.00									
第 ② 概算人件費 320 80	80										
ータルコスト 予算執行額+概算人件費) 17,489 11,720	80										
主な利用特財 特財名称 種類 実績金額	決算付属資料										
八一 平皮夫頼順											
N-1年度美槓恒/											
▼	DA BAS	3 4JPF									
V 業績指標 KR	R4 最終E]標									
N 業績指標	/]標									
N 業績指標	/										
N 業績指標	/ / R4 最終E										
N 業績指標	/										

単位あたりコスト

	1(事業担当所属内による自己部		施策·施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	休日急患診療所の円滑な運営を図るうえで必要である。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの		
C 3X L	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	特別会計に繰出をすることにより、休日急患診療所の円滑な運営を図ることができた。	□ やや高い
***	・他の手段や方法とのコスト比較は		- 4-4-1st.
効 率 性	十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	休日急患診療所の円滑な運営の一助となっている。	
	・活動実績は見込みに沿い、かつ		
有 効 性	投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	特別会計に繰出をすることにより、休日急患	診療所の円滑な運営を図ることができた。【定性的評価】	
	今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出	☆ 笳小蛙木/- 双	
	担目床との十万な調金を打い、適正な採出	並破の相互に劣める。	
改善策			
	│ 5(事業所属外による他部署評値	f)	
VI — (VCI) (III		4)	
古然証在 ついし		古巻部歴史佐悠に記載(共名古巻の21)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふ	まえた次年度事業方針	题 按上 除上 气 上 图 中 1 上 中	
	方針区分□ 事業の見直し	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の 事業の見直し	□ 新来の見直し □ 統合/組換		
を 及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
『开女小八》	☑ 事業の見直しなし		
/川 又管口叫	1 針 甲		
VⅢ 予算反映	♥ 結 未 □ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:)

(単位:千円)

事業属性													
事業名	地域医療・医療従事者養成確保事業	事業コード 410116											
政策体系	基本政策 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち	政策目標 2 地域包括ケアシステムの推進											
以来许尔	施 策 名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 施策コード 622												
事業担当	所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 足立 正信												
会計情報	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 01 保健衛生総務費	会計 01 一般会計 決算付属資料 136 頁											
計画期間	開始年度 平成元年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名	R4現在の状況 継続中											
根拠法令等	医療法、看護師等の人材確保の促進に関する法律												
事業区分	□ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その	の他 ()											
関連事業													

|| 事業基礎情報

□ 事未坐啖!	FI TIL													
	誰もが幸せに生きるまぢて 者を確保する。	うくりのため、福知L	山市医師会の医療従事	事者養成事業(看護高等専修学校)に	対し、補助金を支出	し、本市域の医療従事							
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1							
実施方法	□ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指足	官管理 ☑ 補助金	交付 🗆	その他()							
委託先·実施主体等	福知山医師会看護高等専	修学校												
事業概要 (箇条書き)	・本市域の医療従事者を研	本市域の医療従事者を確保するため、福知山医師会に対し補助金を交付する。												
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	3,420	福知山医師会への補	助金の交付										
主な支出に係る														
業務内容と経費														

_ Ⅲ 予算執行状況

	2	区 分	F	R2(評価前年	F 度)		R3(評価年	度)		R4(本年)	变)	R5(要求年度)	
	1)当初予算			3,420			3,420			3,420			3,420
予	2)補正予算			0			0			0			0
算情報	3)繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小言	H(1)~3)			3,420			3,420			3,420			3,420
予	1)一般財源			1,620			3,420			3,420			3,420
算	2	国支出金			0			0			0			0
財源	_	府支出金			0			0			0			0
内	_) 地方債			0			0			0			0
訳	+	その他特財			1,800			0			0			0
決	Ë) 流充用額 			0			0						
決算		配当予算			3,420			3,420						
情報	_	執行額			3,420			3,420						
		執行率			100.0%			100.0%						
人概	(1)) 従事職員数 (正職員/非常動嘱託職員)	0.01	/	0.00	0.06	/	0.00	0.06	/	0.00	0.00	/	0.00
工算	2)概算人件費			80			480			480			0
		タルコスト 行額+概算人件費)			3,500			3,900			480			0
	+ +	5.41田胜册												
		は利用特財 Ⅰ年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料 ——	4	頁

成果実績		指標 卒業生地元進学・就職に至った人数(現役)		単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)			人	18	/	27	19	/	26	17	/	20	/	20	20
実績/目標						/			/			/		/		
		指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績		福知山医師会看護裔	等專修学校卒業者	人	27	/	27	27	/	26	24	/	26	/	26	26
(アウトプット	·)		単位あたり	コスト		126.7			126.7			142.5				
実績/計画	J					/			/			/		/		
			単位あたり	コスト												

V 一次評価((事業担当所属内による自己評	² 価)	
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・新型コロナウイルス感染症などの感染症のまん延等がある中、不足する医療従事者の養成は重要であるため、補助金を交付した。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・医療従事者の確保のために福知山医師会看護専修学校の事業を補助するため、補助金の交付を行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・毎年卒業生が本市内に進学・就職しており、不足する医療人材の確保に対して 補助金を交付した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	的を達成している。	支援を行うことで、卒業生が毎年本市内に進学・就職することにつながり、医療従い	
	現状としては、新型コロナウイルス感染症: 確保は必要であり、市民の安心・安全につな	をはじめ、医療従事者に大きな負担がかかるなか、看護師等の確保は争奪戦であり がっている。	り、本市域でも看護師
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	新型コロナウイルス感染症など、新たな感 山医師会看護高等専修学校と連携し、医療	染症等の対応に医療従事者の不足が不安視される中、安心安全な町づくりに資す 従事者の確保図るため、支援を行う。	るため、今後も福知
改善策			
 Ⅵ 二次評価(「 (事業所属外による他部署評価	i)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
		T 2011 10 2010 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
VII 評価をふま	えた次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し	□ 税占/租揆		
予算要求方針 	☑ 事業の見直しなし		
VIII 予算反映			
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:)

(単位:千円)

一十十八四二													
事業名	救急医療係	本制運営事業								事業コ	ード 410206		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひ	とりが、最期ま	で生き生きと着	FĠl	、温かく見る	送られるまち	政策目	標 2 地均	或包括な	ケアシステムの	の推進	
以来评示	施 策 名 2 高度医療・救命教急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実										ード 622		
事業担当	所属	所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 足立 正信											
会計情報	款 0	4 衛生費	項 01 係	健衛生費	目	01 伊	呆健衛生総務費	会計	01 一般会	計決	算付属資料	138	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名					R4現在の状	況 継続	中
根拠法令等													
事業区分	□ 法定受	:託事務 🗆	国府補助事業	▼ ☑ 市単独	事業	業 □ 内部	部庶務的事業 口 その	の他	()
関連事業													

|| 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	誰もが幸せに生きるまち 期救急の充実と併せて休						で実施することにより、初 を確保する。							
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.2							
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指第	定管理 🗆 補助金	:交付 □	その他 ()							
委託先·実施主体等	福知山医師会・京都ルネス	知山医師会・京都ルネス病院・市立福知山市民病院・丹波歯科医師会												
事業概要 (箇条書き)	地域医療の充実や休日の当番医制等を委託 (休日の外科系当番医への運営謝礼 (休日の二次救急体制維持のため、夜間及び休日における二次救急患者の医療確保に対する京都ルネス病院及び市立福知山市民病院の事業運 営へ謝礼金・負担金 (休日等歯科救急医療の確保として、歯科診療所運営謝礼													
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	報償費	6,823	休日外科系在宅当番	医謝礼、休日的	歯科在宅当番医謝礼等	;								
主な支出に係る	委託料 5,670 地域医療の充実に関する業務委託													
業務内容と経費	負担金補助及び交付金	2,152	市民病院休日二次救	急体制整備負	担金									

Ⅲ 予算執行状況

	į	区 分		R2(評価前年度) 14,831				R3(評価年	度)		R4(本年)	変)	R5(要求年度)
	1)当初予算				14,831			14,882			15,017			14,992
予	2	補正予算				0			0			0			0
算情	3)繰越予算				0			0			0			0
報		前年度	繰越			0			0			0			0
		次年度	繰越			0			0			0			0
	小	†(1)~ 3)				14,831			14,882			15,017			14,992
予	1)一般財源				14,831			14,882			15,017			14,992
算財源	_	国支出金				0			0			0			0
源	\vdash	府支出金				0			0			0			0
内	_)地方債				0			0			0			0
訳	+	その他特				0			0			0			0
決	_)流充用額				0			0						
決算		配当予算				14,831			14,882						
情報	_	執行額				14,690			14,645						
		執行率				99.0%			98.4%						
人概	(1)) 従事職員数 (正職員 / 非常動嘱託	女 職員)	0.01	/	0.00	0.06	/	0.00	0.06	/	0.00	0.00	/	0.00
工算	2)概算人件	費			80			480			480			0
		タルコス _{行額+概算人件}				14,770			15,125			480			0
	主な	な利用特財	#4	± H+ Ø F+				1± ¥5			中结会短		油箅从层次	ale-i	
		1年度実績値	直) **	寺財名称 -				種類			実績金額		決算付属資 —	*	頁

IV 業績指標

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	休日歯科診療	所受診者数	人	45	/	36	29	/	36	30	/	36	/	36	36
実績/目標	休日急患診療	所受診者数	人	1578	/	1400	367	/	1600	769	/	1600	/	1600	1600
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	休日急患診療所開設日数		日	76	/	76	71	/	71	74	/	71	/	71	71
(アウトプット)		単位あたり	コスト		226.8			206.9			197.9				
実績/計画	休日歯科診療	所開設日数	日	4	/	4	4	/	4	4	/	4	/	4	4
		単位あたり	コスト		4309.6			3672.5			3661.3				

V 一次評価((事業担当所属内による自己評	'価)	
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	市民が安心して医療を受けるためには、夜間及び休日に患者を受け入れる医療 機関を確保することが必要であり、休日の救急診療体制の確保を行った。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	救急医療体制を維持できる医療機関は限られることから、削減余地はない。急な 発病や負傷をした際には、誰でも診療を受けられるよう、休日の救急診療体制を 確保した。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	H性 体 ひ / こ。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	救急医療体制を維持することにより、医療機関の時間外にも診療を受けることができ、市民の安心安全を確保した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか		
	年間を通じ、夜間・休日等の救急医療体制 	を確保したすることにより、市民はいつでも安心して医療を受けることができた。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題			
改善策	らく、これからも引き続き救急告示病院として	せる町づくりとして欠かせない。今後人口は減少するものの、救急医療の需要が減で協力していただけるよう、体制維持のための支援は責任をもって実施していかなける。 ではカしていただけるよう、体制維持のための支援は責任をもって実施していかなける。 では、多くの市民の安心安全の確保	ければならない。
		i)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふま	えた次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し 及び	□ 税合/組揆 □ 廃止/休止		
予算要求方針	☑ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映線	· 法果		
	□現状維持□廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:	,

(単位:千円)

福知山市 今和4年度事務事業評価シート

事業名	休日急患詞	诊療所費維持管	理経費								事業コ	ード 410208			
政策体系	基本政策	6 市民一人ひ	とりが、最期ま [・]	で生き生きと着	らし	、温かく見す	送られるまち		政策目	票 2 地域	は包括ク	アシステム	の推進		
以来评示	施策名	2 高度医療・刺	数命救急・一般	診療などが連打	隽し/	た地域医療	体制の充実				施策コ	·一ド 622			
事業担当	所属														
会計情報	款 01 休日	休日急患診療所費 項 01 診療所費 目 01 総務管理費 会計 08 休日急患 3										:算付属資料	2	78	頁
計画期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名						R4現在の物		継続中	1
根拠法令等	医療法														
事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()													
関連事業	休日急患	日急患診療所費運営経費													

|| 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	誰もが幸せに生きるまちて 民の健康の保持及び増進						な診察を行い、もって市						
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1						
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業績	务委託 □ 指5	定管理 🗆 補助金	交付 □	その他 ()						
委託先·実施主体等	綜合警備保障株式会社京	都支社、福知山市	iシルバー人材センター	-、三栄メディシ	·ス株式会社、株式会社	tかんとーす、株式:	会社京都環境保全公社						
事業概要 (箇条書き)		R合警備保障株式会社京都支社、福知山市シルバー人材センター、三栄メディシス株式会社、株式会社かんと一す、株式会社京都環境保全公社 日滑な診療業務のための休日急患診療所運営に要する職員人件費 木日(日曜日・祝日・年末年始)74日間開所											
	支出に係る主な費目	1 . 1 1 1 1											
	文山に 「京る工み貝口	支出実績(R3)			主な業務内容								
	報酬・職員手当等		臨時職員報酬等		主な業務内容								
主な支出に係る		3,357	臨時職員報酬等 消耗品費·郵送料等		主な業務内容								
主な支出に係る 業務内容と経費	報酬·職員手当等	3,357		品購入費	主な業務内容								
	報酬·職員手当等 需用費·役務費	3,357 322 1,418	消耗品費·郵送料等	品購入費	主な業務内容								

■ 予算執行状況

	区	分	F	R2(評価前年	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	変)	R5(要:	求年度)		
	1	当初予算			2,857			7,228			4,577			4,854	
予	2	補正予算			1,200			0			0			0	
算情	3	繰越予算			0			0			0			0	
報		前年度繰越			0			0			0			0	
		次年度繰越			0			0			0			0	
	小計	·(①~③)			4,057			7,228			4,577			4,854	
予	1	一般財源			0			0			0			0	
算	_	国支出金			0			429			0			0	
財源	_	府支出金			1,200			0			0			0	
内	_	地方債		2 857				0			0	С			
訳	-	その他特財			2,857			6,799			4,577	4,854			
決	_	流充用額			39			△ 298							
決算		配当予算			4,096			6,930							
情報	_	執行額			4,084			5,550							
TIA.		執行率			99.7%			80.1%							
人概	(1)	従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.03	/	0.40	0.04	/	0.40	0.04	/	0.40	0.00	/ 0	0.00	
工算	2	概算人件費			1,240			1,320			1,320			0	
		アルコスト f額+概算人件費)			5,324			6,870			1,320			0	
		T// CD 4+ D.1		診療収入(窓口)			診療収入			1,12	21	276		
		利用特財 年度実績値)	特財名称	社保支払基	金金		種類	診療収入		実績金額	3,99	99 決算付属資料	276	頁	
				オンライン資	【格確認システム	導入補助金		休日急患診療所費	国庫補助金	補助金		29	276		

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	維持管理経費	のためなし		-	/	1	-	/	-	-	/	-	/	-	-
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	維持管理経費	のためなし		-	/	1	-	/	-	-	/	-	/	-	-
(アウトプット)		単位あたり	コスト		-			-							
実績/計画		•			/			/			/		/		_
		単位あたり	コスト												

項			(事業担当所属内による自己)		佐体 佐体 中田 松棚
		目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
			・市民や社会のニーズを的確に捉えた事がか	急的な診察を行い、もって市民の健康の保持及び増進に寄与することに貢献した。また、新型コロナウイルス等の感染症を含めた初期救急医療として、地域医	
必	要	性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	療機関と連携し救急医療体制の充実を図り、検査等を行った。	
			・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か	休日(日曜日・祝日・年末年始)において緊急に医療を必要とする市民に対し、応	☑ 高い
			・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	かけ、日曜日・祝日・千木千妇/このいて条念に区療を必安とする印式に対し、心 急的な診察を行った。 新型コロナウイルスの検査等を行うなど、重要な役割を担った。	□ やや高い
効	率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
			・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
			・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	休日(日曜日・祝日・年末年始)において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診察を行い、もって市民の健康の保持及び増進に寄与した。また、新型コロナウイルスの対応を含めた二次救急の負担軽減に貢献した。	
有	効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
			・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			診療所を運営する最低限の経費であり、タ 	別率的に運営するとともに、安心・安全な地域医療の提供に重要な役割を果たした。	
含めた 及び現					
改	善	策	診療所の連宮のため、必要取低限な経貨 める。	は必要であり、市民の安心・安全を最小の経費で最大の効果が得られるよう、職員−	- 人一人の忌譲を信
VI J	二 //	欠評価(事業所属外による他部署評	価)	
	萨価=	コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評					
事後評					
	评伯	あをふま	えた次年度事業方針		
	评估	あをふま	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
VII ≩	评 伯		方針区分 □ 事業の見直し	評価を踏まえた見直し内容	
VII 字 担: 事業(当課の見	!の !直し	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換	評価を踏まえた見直し内容	
VII 字 担: 事業(当課の見び	!の !直し	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止	評価を踏まえた見直し内容	
担当事業の	当課の見び	!の !直し	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換	評価を踏まえた見直し内容	
VII 字 担: 事業: 予算:	当課の及要	!の !直し	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容	
VII 字 担: 事業: 予算:	当の及要	の 直し 方針	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容 □ 予算拡充 □ 予算縮減	

(単位:千円)

| 事業属性 事業名 休日急患診療所費運営経費 事業コード 410210 基本政策 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち 政策目標 2 地域包括ケアシステムの推進 政策体系 施策コード 622 施 策 名 2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実 事業担当 所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘 会計 08 休日急患 決算付属資料 会計情報 款 01 休日急患診療所費 項 01 診療所費 02 医業費 頁 開始年度 昭和52年度 終了予定年度 令和8年度 計画期間 関連計画名 R4現在の状況 継続中 根拠法令等 医療法 事業区分 □ 法定受託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 関連事業 休日急患診療所費維持管理経費

|| 事業基礎情報

	月刊						
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	誰もが幸せに生きるまちた 民の健康の保持及び増進					市民に対し、応急的	な診察を行い、もって市
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☑ 直接実施 □ 業系	務委託 □ 指第	定管理 🗆 補助金	交付 🗆	その他()
委託先•実施主体等							
事業概要 (箇条書き)	円滑な診療業務のための ・休日(日曜日・祝日・年末			費			
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容		
	極婦	12,861	医療従事者報酬				
主な支出に係る	需用費	1,238	医療用消耗品費等				
業務内容と経費	役務費	88	クリーニング等				
	備品購入費	170	医療用備品購入				
	負担金補助及び交付金	66	年会費等				

Ⅲ 予算執行状況

	Z					度)		R4(本年月	度)	R5(要:	求年度)			
	1	当初予算			13,751			13,724			14,314			14,441
予	2	補正予算			999			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小計	·(①~③)			14,750			13,724			14,314			14,441
予	1	一般財源			0			0			0			0
算財源	2				0			0			0			0
源	3	府支出金			0			0			0			0
内訳	4			14.750				0			0	-		
76	⑤	その他特財		14,750			· ·				14,314			14,441
決算	1				△ 39			798						
算					14,711			14,522						
情報	-	執行額			13,247			14,423						
1		執行率			90.0%			99.3%						
人概	(1)	従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.03	/	0.40	0.03	/	0.40	0.03	/	0.40	0.00	/ 0	.00
工算	2	概算人件費			1,240			1,240			1,240			0
		マルコスト (報+概算人件費)			14,487			15,663			1,240			0
	٠. د	T.I. 00 4+ 0.1		社保支払基	金			診療収入			2,57	6	276	
		:利用特財 年度実績値)	特財名称	国保連合会	診療報酬		種類	診療収入		実績金額	2,02	9 決算付属資料	276	頁
				一般会計繰	入金			他会計繰入金			9,81	8	276	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	受診者数		人	1,578	/	1,400	367	/	1,600	769	/	1,600	/	1,600	1,600
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動宝績	診療日数		日	76	/	76	71	/	71	74	/	71	/	71	71
活動実績(アウトプット)		単位あたり	コスト		204			187			195				
実績/計画					/			/			/		/		
		単位あたり	コスト												

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度					
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	4-0/0000 400 5-5-5-1-1-5-0-5-1-1-5-1-5-1-1-1-5-1-5-1-						
必引	要 性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	療機関と連携し救急医療体制の充実を図った。						
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い					
		受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か 業である。新型コロナウイルスの検査を行うなど、重要な役割を担った。							
勃 3	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い					
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	休日(日曜日・祝日・年末年始)において緊急に医療を必要とする市民に対し、応	□ 低い					
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	(中では、他では、他では、他では、他では、他では、他では、他では、他では、他では、他						
有多	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか							
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	 率的に運営するとともに、市民の安心・安全な地域医療の提供に重要な役割を果た						
	善策		必要であり、最小の経費で最大の効果が得られるよう、職員一人一人の意識を高く	めていく。					
VI =	- 次評価	(事業所属外による他部署評価	1)						
事後評値	面コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)							
VII 評	2価をふる	tえた次年度事業方針							
事業の 及	i課の)見直し :び !求方針	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容						
VⅢ 予	算反映	<u></u>							
•		□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減						

福知山市 令和4年度事務事業評価シート - 事業属性

事業名		予防接種健康	被害对策事	美								事業コート	410311			
政策体系		基本政策 6	市民一人ひ	とりが、最期	胡まで生	き生きと暮ら	し、温かく	見送られるま	ち	政策目	標 2 地域	域包括ケア	システム	の推進		
		施策名 2	高度医療•	枚命救急•-	一般診療	療などが連携し	した地域医	医療体制の充	実			施策コート	622			
事業担当			所属 15	050000 福祉	保健部 健	康医療	課				所属長	足立	正信			
	会i	計情報	款 04 億	新生費	項 01	保健律	fi生費 E	目 01 保健衛生総務費			会計	01 一般会	決算 決算	寸属資料	138	頁
	計	画期間	開始年度昭	四和57年度	終了予定年	度令	和8年度	関連計画	各				R	4現在の状	況 継	続中
	根拠	法令等	予防接種法													
	事	業区分	□ 法定受託	事務 🗸	国府補助事	業	□ 市単独事	業 口	内部庶務的事	事業 口 そ	の他	()
	関	連事業														
- 11	Je Je	事業基礎	情報													
事業目的(施策実現に向けて																
		予防接種健康	被害認定者	†		対象者数				2	単位あたりコスト 1,881.5					
実施方法			☑ 直接実施	□ 業剤	务委託	口 指定	を管理 □] 補助金	交付 🗆	その他	()			
委託	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実施主体等														
事業概要 (箇条書き)		 予防接種健康被害に係る障害年金・医療費・医療手当の支給 市が行う予防接種において、予防接種法及び結核予防法の規程に基づく健康被害の発生に対し、設置する調査委員会に係る経費 														
		支出に係る	主な費目	支出実績	(R3)				É	Eな業務内	容					
		扶助費			3,283	予防接種健康	康被害障害	宇年金、医療	費。医療手	·当						
Ė	な支	出に係る														
筹	務内	容と経費														
	3	予算執行:	状況													
	区	分	R2(評価前年度)		R3(評価:	年度)		R4(本年度)			R5(要求	年度)	
	1	当初予算			3,293				3,341			3,307				3,266
予	2	補正予算			0				0			0				0
算情	③ 繰越予算				0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				0
		次年度繰越			0				0			0				0
	小計	(1)~(3)			3,293				3,341			3,307				3,266
予	1	一般財源			842				854			846				836
算	2	国支出金			0				0			0				0
財源	3	府支出金			2,451				2,487			2,461				2,430
内	4	地方債			0				0			0				0
訳	_	その他特財			0				0			0				0
決	1	流充用額			48				0							
算	2	配当予算			3,341			;	3,341							
惰報	3	執行額			3,317			;	3,283							
т»А	_	執行率			99.3%				98.3%							
人概	(1) A	従事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.01	/	0.00	0.0	06 /	0.0	0 0	0.06	/	0.00	0.00	/	C	0.00
工算		概算人件費			80				480			480				0
 -		ルコスト 領+概算人件費)			3,397				3,763			480				0
主な利用特財 (N-1年度実績値)			予	防接種事故	対策事業			衛生費用	 存補助金			2,4	461		26	
		特財名称				種類			実績	金額		決算·	付属資料		頁	
I۱۷	, A	 業績指標														
成果実績 (アウトカム) 実績/目標 活動実績 (アウトプット) 実績/計画		指	標	単位		R1		R2		R3		R4		最終目	標	
		救済給付事業	**	_		/		/		/		/				
						/		/		/		/				
			指	標	単位		R1		R2		R3		R4		最終目	標
		調査委員会開	**	一	0	/ 0	0	/ 0	0	/ 0			0	#X 小 C 口	128	
		脚点女员 女饼	単位あた		-	, 3	+	, 0	+ -	, 0			-	- 0		
			平世の/3	- /-/ /-		/		/	1	/		/				
			出仕もよ	-11-71		/		/	+	/		/				
			l	単位あた	ニッコスト					1						

V —	次評価((事業担当所属内による目亡計 	「加 <i>」</i> 「	佐佐. 佐佐 - 10 10 10						
項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度						
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	市民の安心・安全のため、予防接種による健康被害を救済するために扶助費を 給付した。							
必要	- M-	・民間事業者や市民が自ら実施することの								
必多	÷ 1±	できない事業か								
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い						
		・受益者との負担関係や単位あたり	予防接種法及び規則等に基づく給付により、健康被害に対する救済措置行った。	□ やや高い						
		コストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は	7-0							
効 薬	性	十分行われているか		□ やや低い						
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い						
		・成果目標は理にかない、実績は適切に	予防接種による健康被害に対して救済給付し、有効な支援を行った。							
		把握・測定されているか								
有效	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか								
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか								
			 給付であり、予防接種による健康被害に対して給付を行った。							
定性的										
含めた自己評価 及び現状の課題										
		法律に基づく給付であり、給付に関して改善の余地はない。 新たな健康被害等の申請があれば、速やかに調査委員会を開催し、しかるべき処置をとる。								
改善策										
\// -	VA SHE AND	(古典公区別にしてルカの田子に								
VI —	次評価((事業所属外による他部署評価 	i) 							
事後評価	コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)								
VII 評	価をふま	えた次年度事業方針								
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容							
担当		□ 事業の見直し □ 統合/組換								
事業の	び	□ 廃止/休止								
予算要求	水力對	☑ 事業の見直しなし								
1 800	*** · · · ·	A1 199								
VⅢ 予:	算反映	結 果 □ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減							
予算反	快結果	□ 現仏維持 □ 廃止/水止 □ 廃止/水止 □ 他事業を統合 (統合事業名:	□ ア昇加元□ ア昇和減) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:)						